

がくしゅう きょうかしょ れきし 学習「教科書の歴史」

しょうわ
昭和20年ごろ

いら**な**い**ぶ**ん**ぶ**ん
部分ぶぶんをすみでぬったり、切り取っ
たりする「すみぬり**きょうかしょ**教科書」が使われてい
た。



しょうわ
昭和37年

ぜいきん しはらわ
税金ぜいきんで支払しはらわれるため、子どもたちが**むりょう**無料で
受け取れるようになる。

がくしゅう

学習「あゆみ・テスト」

○あゆみ

つうちひょう

通知表とも呼ばれる。

ひょうか

評価の付け方も30年前から大きく変わらない。

○テスト

あゆみと同じく30年前から大きくは

へんか

変化していない。



がくしゅう

学習

じゅぎょう

「さまざまな授業」

じゅぎょうさんかん

○ 授業参観

おうちの人に学校の様子を見てもらうもの。

今年こねんはコロナウイルスの影えい響きょうで1度でしたが、毎年行っている。



けんきゅうじゅぎょう

○ 研究 授業

よ じゅぎょう

良い授業じゅぎょうをするために、先生たちは研究授業で

べんきょう

勉強べんきょうをしている。

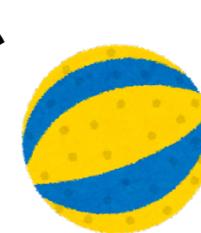
けんきゅうじゅぎょう

じゅぎょう 学習 「授業とクラブ」

○授業

1992年 ていがくねん りかしゃかい
低学年の理科・社会がなくなり、
「生活」が始まる。

1999年 そうごう
「総合」(総合的な学習の時間)が
始まる。



○クラブ

1996年～2006年

うんどうけい
今はない運動系のクラブは、バトンダンス、ソフト
バレーなどがある。